



北広島市立広葉中学校 学校だより

-令和7年度 第11号- 令和8年1月31日発行

広葉

■北広島市広葉町5丁目1

■TEL 011-373-4918

■FAX 011-373-4929

■HP QRコード



広葉中学校教育目標

自ら思考し 真理を求めらる生徒 〈学ぼう〉

豊かな心情を持ち 互いに協力する生徒 〈拓こう〉

創意を生かし 主体的に行動する生徒 〈つなごう〉

心身ともに健康で たくましい生徒 〈たくましく〉

今年度の重点目標

「共に学び、共に高め合う子どもたち」

【知】意欲的に学び、主体的に考え表現する力

【徳】思いやりを持ちえがおで協力する力

【体】大志をいだきたくましくチャレンジする力

「本気」の活動

校長 野口 俊之

皆様におかれましては良き新年をお迎えのことと存じます。昨年は本校教育活動へのお力添えに心より感謝申し上げます。冬休み中、大きな事故やトラブルに巻き込まれたなどの報告がなく、気持ちよく3学期のスタートを切ることができました。また、第57回北海道アンサンブルコンテスト札幌地区大会において吹奏楽部が「金賞」を受賞するという嬉しいニュースがありました。

1年で最も短い3学期は、それぞれが卒業や進級などの節目を迎える大切な時期です。次のステージに向けた決意や覚悟、心構えをブレずに持ち続けて「本気」の活動を展開することが子どもたちの生活の軸になります。3年生は希望進路実現の本番に臨みます。「入試は誰もが通る道」と言いますが、大半の生徒が初めての経験と推察します。私たち教職員は「本気」で頑張る子どもたちを応援し、希望進路の実現に遺憾なくチャレンジできるよう指導・支援してまいります。心配なことや不安なことなどは、遠慮せず中学校に連絡ください。

「本気」という言葉を辞書などで調べると「冗談でなく、真剣な気持ち」と記載されていますが、子どもたちが体験する「本気」はもっと泥臭く、もっと鮮烈でかけがえのないものです。

何かに「本気」で取り組むとき、「自分にできるだろうか」という不安や「もっと楽をしたい」などの誘惑、「努力が報われないかもしれない」といった恐怖など葛藤が必ず生まれます。しかし、それらの壁を乗り越え、自らの意思で1歩を踏み出せたとき、子どもたちの瞳には力強い光が宿ります。「本気」でやったからこそ味わえる達成感、大きな自信になります。「本気」でやったからこそ味わう悔しさは、次の活動への強い原動力になります。「本気」の先にしか見ることができない景色を見た経験は、生涯にわたって自分を支える「自己肯定感」の礎になります。

今日の教育現場で重視されているキーワードの1つ、生きる力とは、変化の激しいこれからの社会で正解のない問いに向き合い、自らの人生を力強く切り拓く力のことです。生きる力は、知識量だけで高まるものではなく、困難を乗り越えた経験や仲間と協働して1つのものを作り上げたときの共感力、やってみようと1歩を踏み出す勇氣など、「本気」の活動を通して「全力でやりきった」という実感を積み重ねることで高まるものです。

それ故、子どもたちの「本気」の活動を支える大人の関わり方は重要です。結果だけで評価するのではなく「どれだけ本気で向き合っていたのか」や「どれだけ全力を出し切ったのか」などの過程に着目した内省を促す支援が「本気」の活動に新たな価値を加えます。「本気」だからこそ深く傷つき、落ち込むこともあります。そんなときは寛大な心でチャレンジそのものを丸ごと受け止めてください。大人の安心できる見守りがあってこそ、子どもたちは失敗することを恐れないうまくまさを身につけ、再び「本気」のステージへと戻ることができるのです。各ご家庭におかれましては引き続き、お子様の「本気」の活動に鼓舞していただきたく存じます。

結びに保護者、地域の皆さまにとって、令和8年が素晴らしい時間になることを心からお祈り申し上げます。本年も本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

3 学期始業式 1.15

1月15日（木）、3学期始業式を行いました。休み中大きな事故もなく、生徒たちの元気な姿を見ることができました。始業式では、学校長から「3学期は次の学年の0学期。1年生は先輩になる心構え、2年生は最高学年としての覚悟を、3年生は自分の希望進路を実現する強い決意を持ち、心身の健康を大切にして生活して欲しい」と話がありました。

また学年代表の生徒や生徒会役員から3学期の抱負が述べられました。3年生代表生徒の言葉には「卒業式」へのメッセージが込められていました。さらにアンサンブルコンテストや絆づくりメッセージコンクールの賞状伝達を行いました。

日本のことわざで「一月往ぬる二月逃げる三月去る」という言葉があります。1月から3月はあっという間に過ぎ去ってしまいますが、生徒一人一人が今年の学年を「やりきる」ことができるよう支援してまいります。



校長先生のお話



絆づくりメッセージコンクール アンサンブルコンサート表彰

3年生の代表生徒の言葉（抜粋）

今、皆さんに目標はありますか？
私の目標は第1志望に合格することです。
みなさん知っていると思いますが、3学期は高校受験があります。中3はこの時期が一番大変だと私は思っています。

将来を決めかねない高校を選び、さらに冬休みに定期テストと受験の勉強をしないとだめですから。このテストでいい点数をとり、内申点を上げ、リズムに乗って受験勉強を頑張っていき、第1志望に受かりたいと思います。

そして、最後の行事、卒業式を最高の「えがお」で迎えたいと思います。

吹奏楽部アンサンブルコンテスト 金賞 1.12

1月12日（月）札幌コンサートホールKitaraで開催された「第57回北海道アンサンブルコンテスト札幌地区大会（中学校の部）」に吹奏楽部2年生が参加しました。アンサンブルは指揮者がいない、演奏者同士が目配せをしたり、息を合わせたりして自分たちだけで音楽を作り上げるというコンクールです。演奏曲の「佐々樂舞幻想（ささらまいげんそう）」が会場いっぱいに響き渡り、見事金賞を受賞しました。おめでとうございます！



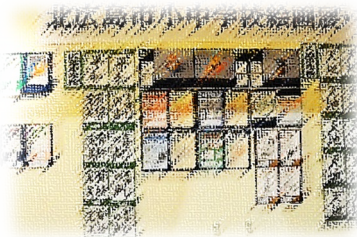
WEB朝の会 1.13

冬休み中の1月13日（火）、WEB朝の会を行いました。クラスのみんなと画面上ですがクラスのみならず新年のあいさつを交わし、3学期の始業式に向けたお話がありました。冬休みの課題にもしっかり取り組めていることが確認できました。令和2年度に配布された一人一台タブレットは、3学期から新しくなりました。



北広島市小中学校絵画・書写展

1月22日（木）から花ホールで北広島市小中学校絵画・書写展が開催され、市内の小中学校の代表生徒の図工美術作品や書写が展示されました。特に1年生美術で作成した「オリジナルトートバック」はひととき目を引く作品として注目を集めました。



広葉神社

1階の渡り廊下掲示板に「広葉神社」が登場しました。3年生が願いを書いた絵馬が奉納されています。広葉神社は2学期から美術部員が企画・製作し、準備していました。文化系の部活動が学校生活に彩りを与えています。



新入生説明会 Futaba Koyo Line

1月23日（金）、に新入生説明会を行いました。日頃の小中一貫の取組の成果もあり、小学校6年生は中学校の校舎に慣れている感じでした。この日は英語と社会のセレクト授業を行いました。その後体育館での全体説明会に参加した6年生の話を聞く姿勢が素晴らしく、入学後の成長が楽しみになりました。



スキー学習

1年生は1月27日（火）、2年生は1月29日（木）にスキー学習を行いました。両日とも天候に恵まれ冬のスポーツを満喫しました。7名の講師の方の指導で技術が向上する生徒もみられました。2月5日（木）はマウンレースイスキー場でスキー遠足を予定しています。



就学援助についてのお知らせ

2月から令和8年度の就学援助の申請が始まります。市教委より文書が届き次第配布いたします。

今年度認定されていた方も毎年申請しなければなりませんので、ご注意ください!!

詳細は、北広島市教育委員会HPもしくは学校・事務職員・野原までお問い合わせください。

参観日についてのお知らせ

2月13日（金）は今年度最後の参観日です。1・2年生の授業公開と懇談会を予定しています。懇談の中では新年度から始まる「評価2期制」について説明を予定しています。ご多忙の折とは存じますが、多くの保護者の皆様のご来校をお待ちしています。

